別府市営阿蘇くじゅう国立公園志高湖野営場及び神楽女駐車場 採点結果集計表

	選定基準	審査の項目	内容	配点	選定団体 株式会社 フォレストアドベンチャー
1	【Ａ－１】 事業計画書の内容が、市民の平等な利用が確保されるとともに、サービスの向上が図られるものであること （指定手続条例第３条第１号）	（１）施設の設置目的及び別府市が示した管理の方針	①施設の設置目的に合致した内容であるか	４０点×５人 ２００点	152
			②市の管理の方針と事業者が提案した運営方針が合致するか		
			③団体の経営理念等は適切なものであるか		
		（２）平等な利用を図るための具体的手法及び期待される効果	①事業内容に偏りがないか		
			②利用者の公平な利用への配慮があるか		
		（３）目標指標を達成するための方策やサービスの向上を図るための具体的手法及び期待される効果	①サービス向上のための取組内容は適切か		
			②募集要項に示した内容の提案は適切か		
			③自主事業の提案は市が意図した企画となっているか		
2	【Ａ－２】 事業計画書の内容が、公の施設の効用を最大限に発揮するものであること （指定手続条例第３条第２号）	（１）利用者増加を図るための具体的な手法及び期待される効果	①広報計画の内容は適切か	６０点×５人 ３００点	224
			②利用増への取組内容が効果を期待できるものであるか		
			③地域、関係機関、ボランティア等との連携・協働が図られているか		
		（２）施設の維持管理の内容、適格性及び実現の可能性	①全体的に施設の整備、機能を活用した内容となっているか		
			②求めている内容が事業計画書で提案されているか		
			③施設管理、安全管理は適切か		
			④危機管理体制及び防災に関する研修・訓練計画は適切か		
			⑤維持管理は効率的に行われているか		
3	【Ａ－３】 事業計画書に沿った管理を安定して行う能力を有しているものであること （指定手続条例第３条第３号）	（１）収支計画の内容、適格性及び実現の可能性	①収入、支出の積算と事業計画の整合性は図られているか	４０点×５人 ２００点	156
			②収支計画の実現可能性はあるか		
		（２）安定的な運営が可能となる組織体制	①職員体制は十分か		
			②職員採用・確保の方法は適切であり、十分な見通しがあるか		
			③職員の指導育成・研修体制等により能力の確保が図られているか		
		（３）安定的な運営が可能となる経理的基盤	①団体の財務状況等は健全であるか		
			②金融機関や出資者等の支援体制は十分か		
4	【Ａ－４】 公の施設の設置の目的を効果的に達成するための基準 （指定手続条例第３条第４号）	（１）類似施設の運営実績	類似施設を良好に運営した実績はあるか	２８点×５人 １４０点	108
		（２）地域振興	①地域と連携した事業の実施や、地域活動への参加等による地域貢献の取組みが提案されているか		
			②地元人材の雇用や障害者等の雇用への取組及び男女共同参画の推進に向けたに充分な取組の配慮がなされているか		
			③再委託や物品調達など市内事業者の積極的な活用に配慮がなされているか		
		（３）地球環境に配慮した取組	地球環境に配慮した取組みが提案されているか		
		（４）その他新たなサービス展開や地域活性化へ	新たなサービス展開に向けた提案や地元企業活用など地域活性化につながる提案等があるか		
5	【Ａ－５】 その他A-1から4までの項目を総合的に達成するための方策及び取組 （指定手続条例第３条第４号）	（１）個人情報保護の取組	個人情報等の保護及び情報管理は適切か	３２点×５人 １６０点	101
		（２）衛生管理対策	衛生管理対策に関する具体的な提案は適切か		
		（３）年間スケジュール	自主事業等を含めた年間スケジュールは実効性のあるものとなっているか		
		（４）管理運営業務の移行計画	団体の移行計画（組織体制の確保、職員研修計画、現管理団体からの業務引継ぎ等）は適切なものか		
		（５）現に従事している職員の雇用についての考	現に施設管理に従事している職員の雇用に係る考え方は、効率的な管理運営を踏まえた上で適切か		
		（６）自主事業等その他の提案事項	自主事業等のその他の提案事項は適切で、実現可能性はあるか		
		（７）利益処分計画	施設の管理運営により利益が生じた場合の利益の取扱いはどうか		
		（８）リスク分担	市とのリスク分担に関する考え方は適切なものか		
価格評価点数（Ｂ－１　演算式にて算定）				５０点×５人 ２５０点	250
総合計（事業評価＋価格評価）				１，２５０点	991

【選定理由等】

全国で自然共生型アウトドア施設を運営する事業基盤をはじめ、屋外施設特有の季節変動への対応力、自然環境の保全や安全管理に関するノウハウ、さらに湖に隣接するアウトドア施設の運営実績を有している点を評価した。また、事業実績のみならず、地域において新たな人材を育成・定着させていく姿勢や、施設の管理運営を通じた地域活性化に対する熱意が示された点も特筆に値する。

提案内容においては、単なるキャンプ場にとどまらない高付加価値な体験コンテンツの開発や、閑散期対策としての法人需要の開拓など、新規顧客層の掘り起こしに向けた具体的な集客戦略が示されており、インバウンドの取り込みや利用の充実についても期待が寄せられる。あわせて、市民にとっての憩いの場となるような周辺景観・地域社会との調和を重視した姿勢も確認でき、これらは本施設の管理運営において効果的かつ実効性が高いものであると評価した。

提案された新規顧客層の取り込みを着実に実行し、本施設の安定的かつ持続可能な運営に努められたい。